

Topics④

「ひまわりはうすの多様な活動 ～最近のドライブ活動～古墳?!!」

知的障害児者地域生活支援センター・ひまわりはうす 生活支援員 牧野 法子

ひまわりはうすは多機能型の部署で、というか「超々多機能」なんだそうです。平日に支援センターに来られる利用者さんがおられ（皆さん個別対応です）、土曜日・日曜日はヘルプの利用者さん支援、そして余暇支援活動に来られる利用者さん対応のための準備と支援、後は入浴支援、外に出にくい方のための訪問活動等々・・・。



一職員としては「今日は何の仕事だったっけ?」「どなたが来られるんだっけ?」と確認しながら、変化に富んだ仕事をさせてもらっています。

さて、今回は8月に発行した「ひまわり便り」（3ヶ月に1度A4サイズ1枚発行）に書かせてもらった事を転載?ではなくて、もう少し膨らませて書かせてもらいたいと思います。

8月号では紙すきをやっていること。8月27日に滋賀朝鮮初級学校の「ウリハッキョマダン」（私たちの学校広場という意味だそうです）で手作りキャンドルを販売させてもらうこと。そして散歩中に素敵な写真が撮れたので、これは皆さんにもぜひ見ていただこうと思い、『歴史ある大津市を散歩している様子』として書かせてもらいました。

この写真は、初夏にセンターから車で5分程の茶臼山公園を散歩している利用者さんと職員です。木陰に吹き渡る風が気持ち良さそうで、信州の高原と言っても通りそうでしょう?! 右手の大きな木の向こうには比叡山を見渡す事もできます。ところで「茶臼山」って気軽に言っていました「古墳だって知っていた?」と何人かの職員に聞いてみると、地元大津で大きくなった職員も「知りませんでした〜」と言っています。



ひまわりはうすのカフェでお渡ししています

同じく頻繁に行っている「皇子山公園」も古墳・・・。共に4世紀後半の首長クラスの古墳だそうです。少し時代を繰り上げれば5年あまりとはいえ大津に都がおかれ、壬申の乱の舞台。悠久の歴史あふれる町で見どころ感じどころ満載です。

以上、とりとめもなく書かせてもらいました。日々目の前の小さな事にとらわれがちですが、利用者さんと共に深呼吸などして広やかな気持ちでいたいと思うこの頃です。

古墳のうえですよ

